



兵庫中央病院

2022夏号 vol.33

地域医療連携室だより

<https://hyogochuo.hosp.go.jp>

CONTENTS

着任のご挨拶

医療トピックス（結核のいま）

看護トピックス（結核病棟紹介）

コメディカルトピックス（呼吸機能検査について）

コメディカルトピックス（薬剤部の取り組み）

在宅酸素療法の取り組み

外来診療担当表



当院の基本理念

私たちは患者さんに真心のこもった良質で効率的なサイエンス・アート（科学・技と心）の医療の提供を目指します。

1. 私たちは、患者さんの基本的人権を尊重します。
2. 私たちは、質の高い政策医療を推進するとともに、地域医療に貢献します。
3. 私たちは、健康増進や予防医学へ積極的に参画します。
4. 私たちは、多様なニーズに対応できるよう日々研鑽し、医療の安全に努め、患者さんから愛される病院を目指します。
5. 私たちは、経営基盤を強化し、健全な病院経営を行います。

ご挨拶



事務部長 大野 幸司

令和4年4月に着任しました事務部長の大野と申します。連携医療機関の皆様や地元の患者さんから選んで頂ける病院づくりに邁進する所存ですので、今後ともご指導の程よろしくお願ひ致します。

国立病院機構の事務職員は、係長以上の役職者となって以降、平均3年程度で転勤し、転勤先病院の診療機能や所在する地域での役割などを理解しながら、患者さんや地域の役に立つために何に取り組んでいくべきかといった経営改善策を考えていきます。私は今年3月まで近畿グループという近畿地方に所在する20の国立病院機構病院を支援する部署におり、病院実務は少し離れておりましたが、様々な病院の取組を学んできましたので、それを兵庫中央病院で活かしていきたいと考えております。

実は10年前にも当院で勤務していたのですが、わずか1年半という期間で異動することになり、「もっと兵庫中央病院で働きたかった」との思いを持ち続けておりました。その甲斐あってか、再度勤めることができましたので、今回はより長く勤務できるよう、当院にいたくはない人材を目指したいと思ひます。

以前勤務していた10年前は、病棟は建て替わったところでしたが、外来棟は古く、どこか暗い雰囲気がありました。（職員は明るかったので、壁の色や照明の加減かと思ひますが・・・）その後、外来診療棟や中央診療棟の建替も終了し、きれいで広い診療エリアとなりましたが、まだまだご存じではない地元の方がいらっしゃるのて、積極的に広報していく必要性を感じております。

コロナ禍もあり、経済成長が長期低迷しているため、医療業界も厳しさが増していくと思われますが、診療報酬改定や政策等の流れを見誤ることなく、ただ患者さんのためにという本分を忘れずに進んでいきたいと考えておりますので、当院に対する忌憚のないご意見を頂戴できれば幸甚に存じます。

麻酔科 浦田 義明

令和4年6月より兵庫中央病院麻酔科に赴任しました浦田義明と申します。私は東京医科歯科大学を卒業後、東京医科歯科大学附属病院、国立がんセンター中央病院等で研鑽を積んでまいりました。約20年前に出身地である関西に戻って来てからは、主に救急病院に勤務し緊急手術にも積極的に取り組んでまいりました。今後は、手術件数増加などの形で三田市の地域医療の充実に貢献していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



脳神経内科 金星 匡人

令和4年5月から当院に赴任しました金星匡人（きんぼしまさと）と申します。京都大学を卒業後、京都大学脳神経内科の関連病院で研鑽してきました。脳神経内科疾患のなかで、てんかんと脳卒中の診療を得意としています。一般的な診療から専門診療まで幅広く対応させていただきますので、お気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願ひ致します。



結核のいま

内科医長(呼吸器内科) 藤川 健弥

かつては「国民病」や「亡国病」と言われた結核ですが、衛生状態の改善や抗結核薬の開発などによって、戦後、順調に患者数を減らしてきました。平成に入り、一時的に患者数の増加がみられましたが、厚生大臣(当時)により1989年に緊急事態宣言が出された後、再度、順調に新規患者数は減少しています。まだ確定値ではありませんが、2021年の新規患者数はおよそ11400人、人口10万対の罹患率は9.0と、世界的にみても低蔓延国となりました。なお、兵庫県では患者数がおよそ590人、罹患率は10.4と全国平均からはやや高い状況です。

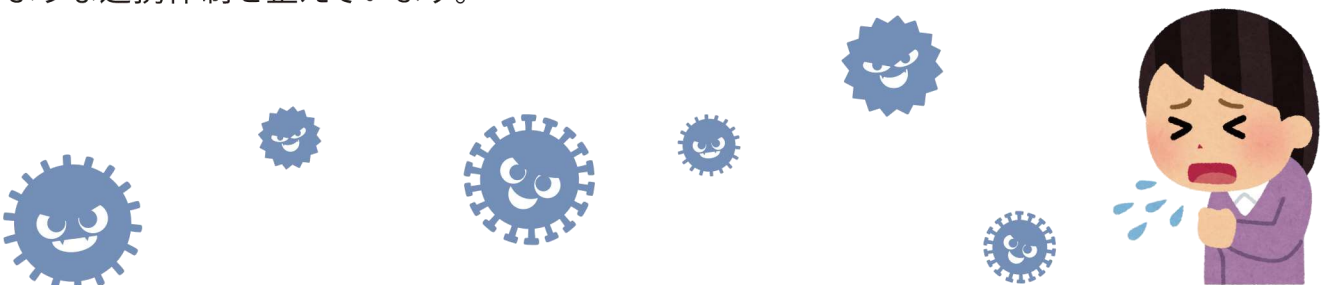
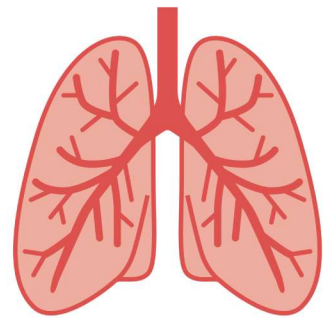
当院は、国立兵庫療養所(昭和13年創設)と国立療養所春霞園(昭和16年創設)が昭和43年に統合されて国立療養所兵庫中央病院となり、平成16年4月に国立病院機構兵庫中央病院となりました。兵庫県下の国立病院機構病院において、唯一、結核病床を有する医療機関です。

現在は、結核病床の一部を新型コロナウイルス感染症のための病床として利用していますが、主に兵庫県や一部大阪府からの結核患者の受け入れを行っています。

近年、結核患者の年齢構成が大きく変化し、入院患者のほとんどが75歳以上の後期高齢者となることもあります。そのため、結核以外の合併症を有している症例が多く、当院の他の診療科にも治療に携わっていただいています。また、感染性が消失するまで、入院期間が比較的長期となるため、可能な限り、リハビリテーションの導入も行っています。

また、技能実習生や日本語学校留学生など、日本周辺の結核が比較的多いとされる国々から入国された外国人患者も入院されています。言語、生活習慣、宗教など、慣れない日本での入院生活にストレスを感じることも多いようです。

結核は医療機関で治療するだけでなく、退院後も地域で治療を支えていくことが重要です。当院では、定期的に管轄保健所との連絡会を開催し、退院後も治療完遂まで確実に支援できるような連携体制を整えています。



東5病棟 結核病棟紹介

看護師長 吉田 由香

東5病棟は、結核病棟であり50床の病棟です。結核は過去の病気と思われがちですが、現在でも1日50名の新しい患者さんが発生し、5名が命を落としている現状にあり日本の重大な感染症の1つです。今回は、そのような患者さんの看護についてご紹介します。

閉鎖空間でも患者さんのストレスを最小限にする



結核は空気感染であり、閉鎖された空間での入院を余儀なくされます。しかし病棟内は陰圧管理システムにより24時間清潔な空気が循環しています。また、病棟内では、N95マスク（個体粒子が舞っている環境下で使用しフィルター補修効率として95%以上が保証されているマスク）という特殊なマスクを使用します。さらに隙間なくマスクの装着が出来ているか機械で確認するなど、医療従事者の感染防止対策を確実に行うことで、患者さんは病棟内を散歩したりリハビリをしたりデイルームでお茶を飲んだり、テレビを見たりと自由に過ごすことができます。

結核治療は確実に抗結核薬を内服すること・継続することが重要

直視下での患者の内服を確認する治療様式DOTSを採用

結核治療は数か月間、抗結核薬を確実に内服することが必須です。そのため、毎食後、確実に内服できていることを一人一人の患者さんの内服する場面に立ち合い飲み込むまで確認をします。また、退院基準を満たし退院が決定しても、抗結核薬の内服は継続する必要があります。在宅においても服薬継続できるよう担当保健師・薬剤師・管理栄養士・医師・看護師が情報共有し退院後の治療・療養をどのようにサポートするかを考えるDOTSカンファレンスの開催、退院後の初回外来時に病棟看護師による服薬指導や面談を行うDOTS外来を実施し、退院後も治療を支えています。



外国人患者さんの対応も充実



近年、外国人の患者さんの入院も増えてきています。日本語が分からない外国人患者さんも多いです。言葉が通じなくても的確に治療を受けていただくため、各国の文字で記載したパンフレットを作成しました。また、ポケットクという変換器を使用しコミュニケーションを図り、安心して入院生活・治療を受けていただけるよう充実した看護の提供を行っています。

呼吸機能検査について

研究検査科 田中 葵

呼吸機能検査って何のこと？

呼吸機能検査では、息を最大限に吸ったり吐いたりできる力（肺活量）や、息を一気に吐く力（努力性肺活量）などを測定します。より詳しく肺の状態を調べる場合には、精密検査も実施しています。

どんな人が呼吸機能検査を受ける必要があるの？

- 風邪ではないのに咳や痰がよく出る人
- 息切れを感じやすい人
- 全身麻酔で手術を受けられる予定の人

などです。



呼吸機能検査でわかることは？

肺活量は、患者さんの年齢・身長・性別から予測した値の80%以上が正常です。肺が硬くなる間質性肺炎や筋力の低下などで減少します。

また、努力性肺活量は、同様に予測した値の70%以上が正常です。息が通りにくくなる喘息や慢性閉塞性肺疾患(COPD)などで減少します。

実際にどんなことをするの？

検査を行う際、マウスピースをくわえた状態で鼻をつまみ、私たちの声かけに合わせて口だけで息を吸ったり吐いたりしてもらいます。

検査には約10～30分程度かかります。



※患者さんには息を限界まで吸ったり吐いたりしてもらうため、体力的に大変な検査ですが、正しい検査結果を出すため、私たちと一緒に頑張りましょう！！

薬剤部の取り組み

薬剤部 薬剤師 中野 美穂

結核治療では、薬剤耐性菌の出現を防止するために抗結核薬を3種類以上併用して治療を行い、治療期間は半年間以上に及びます。当院でも複数種類の抗結核薬を採用しており、患者さんの重症度や合併症の有無等に応じて一人一人にあった薬剤が処方されています。

当院でよく使用されている抗結核薬

リファンピシン(商品名:リファジン)

服用中尿や汗等が橙赤色に着色することがあります。また他剤との相互作用もあり、併用薬に注意が必要です。



イソニアジド(商品名:イスコチン)

副作用として肝障害、神経障害がみられます。神経障害予防のためにビタミンB6製剤を併用することがあります。



エタンブトール(商品名:エブトール)

副作用として視力障害を引き起こすおそれがあるため、定期的な視力検査が必要です。



ピラジナミド(商品名:ピラマイド)

副作用として肝障害、高尿酸血症がみられることがあります。



DOTS(直接服薬確認療法)の重要性

結核治療では、結核の再発及び薬剤耐性菌の出現を防止するため治療を完遂することが重要です。定期的にDOTSカンファレンスを行い、医師、看護師、薬剤師、栄養士等の院内スタッフだけでなく、保健師等地域の方々とも連携することで退院後も確実に治療を継続できるように服薬支援を行っています。私たち薬剤師も患者さんやそのご家族への服薬指導を行ったり、調剤薬局や他の医療機関へ情報共有を行ったりすることで治療完遂のサポートに取り組んでいます。また結核治療は長期間に及ぶため、より安全に治療を継続できるよう副作用の予防や早期発見に努めています。

在宅酸素療法の取り組み

呼吸療法認定士・副看護師長 島野 由美

当院では呼吸療法認定士の資格を持った看護師10名と、在宅酸素療法における専門的知識をもった外来担当看護師3名で、在宅酸素療法を行っている外来患者さんに対して指導を行っています。

専門的な知識・技術を習得した看護師が、「日常生活を送っていく中で、動悸や息切れを感じる事がありますか。」などと伺いながら、体重やバイタルサイン、酸素飽和度の測定、自宅での体調確認を行います。どのような時に動悸や息切れが起こるのか、身体に負担となっている行動は何かを把握し、動作時の呼吸困難感がある場合は、酸素飽和度に合わせて、休憩をとりながらの活動方法を指導させていただいています。

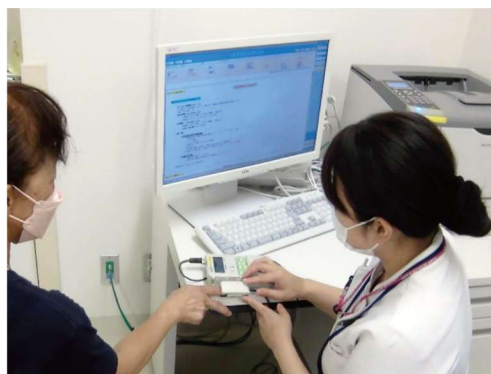
また、呼吸困難感など自覚症状がほとんどないために、酸素吸入をされてない患者さんには、肺や心臓に負担がかかり、体の循環状態が悪化する可能性があることも説明し、日常生活の中で、医師の指示に基づいて正しく酸素吸入を行っていただけるように患者さんと共に考えています。ご家族の方のサポートを受けながら療養されている方も多いため、ご本人だけでなく、ご家族の方とも一緒に考え、少しでも不安なく在宅療養していただけるように心がけています。指導内容は、その後、主治医の診察時の情報として報告しています。患者さんや、ご家族の方が、安心して自宅で笑顔で楽しく生活できるように支援することが私達のやりがいに繋がっています。

～指導場面～



体成分分析装置

筋肉量や体脂肪も測定できます



酸素飽和度を測定しご自宅での様子を聞かせていただきます



在宅酸素濃縮器

空気中の酸素を濃縮し酸素を吸入できます

携帯用酸素ボンベ

歩行しながら酸素吸入でき、外出時携帯可能です

外来診療担当表

(配布用)

令和4年7月4日より

独立行政法人国立病院機構

兵庫中央病院

診療科	診察室	月	火	水	木	金
内科・消化器内科	2F ⑰	里中 和廣	里中 和廣 ※初診のみ	—	光永 真貴	里中 和廣
内科・消化器内科	2F ⑱	三田 敬二	生天目 侑子	三田 敬二	三田 敬二	三田 敬二
内科・消化器内科	2F ⑮	光永 真貴	—	安藤 稔	—	安藤 稔
内科・糖尿病内科	2F ⑲	福永 みちる	鴻山 訓一	鴻山 訓一	福永 みちる	鴻山 訓一
内科・糖尿病内科	2F ⑳	担当医(非常勤) (加藤 美有紀)	福永 みちる ※予約のみ	島津 浩史	鴻山 訓一 ※予約のみ	生天目 侑子
内科・呼吸器内科	1F ⑩	藤川 健弥	高木 康行	小林 弘美	小林 弘美	藤川 健弥
内科・脳神経内科	1F ⑧	足立 洋	横田 一郎	武中 優	武中 優	足立 洋
内科・脳神経内科 骨粗鬆症	1F ⑨	金星 匡人	西田 勝也	坂下 建人	高木 康行	金星 匡人
脳神経内科	1F ④	河本 邦彦	二村 直伸	三谷 真紀	河本 邦彦	山崎 浩
	1F ⑤	西本 啓介	三谷 真紀	二村 直伸	西本 啓介	安藤 竜起
	1F ⑦	坂下 建人	山崎 浩	安藤 竜起	横田 一郎	西田 勝也
	2F ⑫	陣内 研二	—	—	陣内 研二	舟川 格 (第3・4・5週)
循環器内科・呼吸器内科 糖尿病内科	2F ㉑	担当医(非常勤) (循内)	長谷川 順一 (糖内)	担当医(非常勤) (循内) (第1・3・5週)	島津 浩史 (糖内)	長谷川 順一 (糖内)
消化器外科	2F ⑬	藤原 英利	—	藤原 英利	—	藤原 英利
呼吸器外科	2F ⑭	—	—	宮本 良文	—	宮本 良文
整形外科	1F ②	富田 佳孝	富田 佳孝	(手術日)	辻本 龍	辻本 龍
発熱外来 (9:00~11:00)	1F 多目的室	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
予約制	ものわすれ外来 (13:00~15:00)	1F ⑤		(第1・3週)山崎 (第2・4週)横田 (第5週)担当医	(第1週)西田 (第2・4週)安藤竜 (第3週)坂下	
	頭痛外来 (14:00~16:00)	1F ⑤			二村 直伸 (第2・4週)	
	筋ジス外来 (14:00~15:30)	1F ⑤			三谷 真紀 (第1・3・5週)	
	胆石・ヘルニア 静脈瘤外来 (13:30~15:00)	2F ⑬	藤原 英利 (毎週)			
	禁煙外来 (14:00~15:00)	1F ⑩	小林 弘美 (毎週)			
	1型糖尿病・ 糖尿病肥満外来 (13:30~15:00)	2F ㉑		(第1・3週)福永 (第2・4週)生天目 (第5週)鴻山		
特定健康診査						毎週14:00~

受付時間 8:30~11:00 (ご予約の場合 ~17:00) : 内科初診

初診の患者様へ 初めて受診される場合は、玄関を入られて左側の受付カウンターにお越し下さい。

- 再診の患者様へ
- ・ご予約の場合
正面玄関受付カウンター前の再診受付機にて、診察券を投入の上、ご予約の診療科の受付をしてください。
診察は、概ねご予約時間の30分以内を予定しておりますが、当日の診察のすみ具合により遅れる場合もありますので、予めご了承ください。
 - ・ご予約されていない場合
正面玄関受付カウンター前の再診受付機にて、診察券を投入の上、ご希望の診療科を選択してください。
(受診中の診療科のみ選択可能)。診察券がない場合は、その旨お申し出ください。
なお、前回の診察から3ヶ月以上経過している場合は初診となります(ご予約の場合を除く)。

電話での予約受付について
電話での予約受付時間は、平日12:00~16:00になります。予約のキャンセルまたは変更がありましたら、前日の上記時間帯までにご連絡
お願いいたします。(午前中は診察中につき、避けていただきますようご協力ください。)

担当医師の変更について
諸事情により、上記の担当医師が変更となる場合があります。変更予定は、掲示板にお知らせしておりますので、ご確認ください。

お知らせ

地域医療連携室の外来予約受付時間は右記の通りです。
今後ともますますのご利用をお願いいたします。

記

- 受付時間 : 平日 8:30~19:00 (木曜は17:15まで)
- 内 容 : 診察予約・画像等検査予約
- 連絡先 : TEL 079-563-2121 (代表)
0120-62-2125 (専用電話)
FAX 079-563-4646

